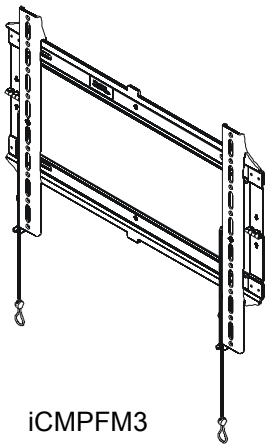
取扱説明書

CHIEF

壁面取付けタイプユニバーサルマウント

型番　iCMP-FM3



iCMPFM3

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

必ずお守りください

壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

●お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、少なくともディスプレイおよび金具の合計重量の５倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
●作業は必ず２人以上で行ってください。
●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください

⚠ 警告と注意！

警告：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告
作業は必ず２人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

⚠警告
部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

⚠警告
取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。

⚠警告
ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定ネジは、付属しておりません。壁の材質や構造に適合したネジをご使用ください。

⚠警告
開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わう場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

⚠警告
作業中ピンチポイントに注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

⚠警告
ディスプレイの取付作業が行うとき以外、Q ラッチが確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、絶対に Q ラッチでディスプレイを固定してください。

⚠注意
運送による損害される可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設 置 の 前 に

■設置場所について

- 壁面は総合荷重に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐え得る施工を行ってください。
- 設置の前に、壁掛けユニットとディスプレイの質量を確認のうえ、壁面の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行ってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な壁面への直接取り付けは行わないでください。幅木や受け木、天井吊り金具には取り付けないでください。
- コンクリートの壁に取り付ける場合は総合荷重に十分に耐えるアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

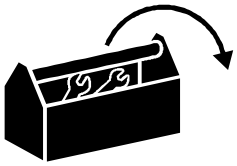
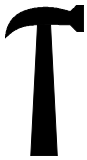
■設置方法

1. 各種の壁に対応したアンカー類やネジ等は、じゅうぶんな強度を持ったものをご用意ください。
2. 本取扱説明書の安全上のご注意の設置場所についてよくお読みのうえ、ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めてください。
3. 図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。
4. 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
5. 壁面マウントを壁面にしっかりと取付けてください。壁面マウントの取付穴上下各２ヵ所以上にバランスよく施工してください。

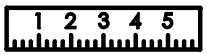
組 立 手 順

■用意するもの

本製品には、ブラケット（ディスプレイ側の金具）が同梱しています。
下記の図の内容物が揃っているか確認してください。
1/8 インチ -L レンチは付属しています。+2 のプラスドライバーをご用意ください。

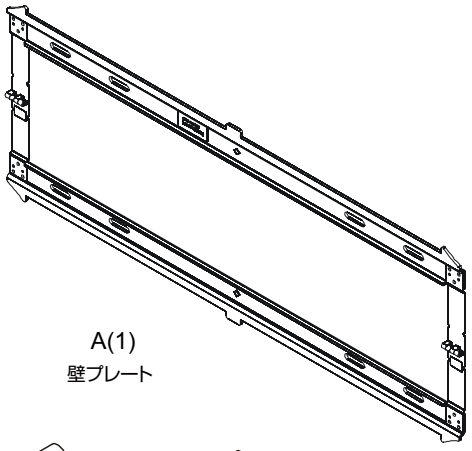
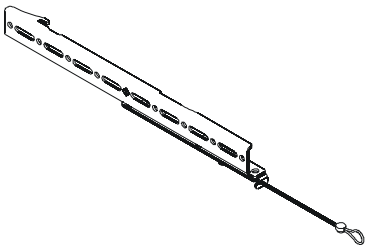



#2



ドリルとドリルビット
7/32" (5.5mm) 木壁用
5/16" (7.9mm) コンクリート用
または(8mm) コンクリート用

■パーツ

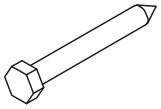

A(1)
壁プレート

B(2)
ディスプレイブラケット

C(6)
M8 x 20

G(6)
M6 x16

K(6)
M5 x16

P(8)
M4 x16

T(8)
1/4"(6.4mm)

W(4)
5/16 x 2 1/2"

D(6)
M8 x 30

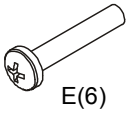
H(6)
M6 x25

L(6)
M5 x20

Q(6)
M4 x20

U(8)
1/2"(12.7mm)

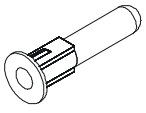
X(4)
1/4" (6.4mm)

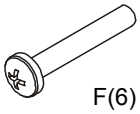

E(6)
M8 x 40

J(6)
M6 x35

M(6)
M5 x25

R(6)
M4 x25

V(8)
ユニバーサルワッシャー

Y(4)
アンカー
(使用しません)

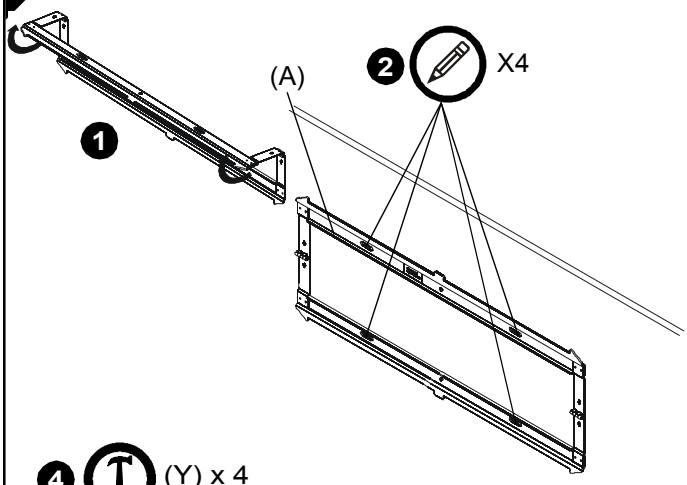

F(6)
M8 x 50

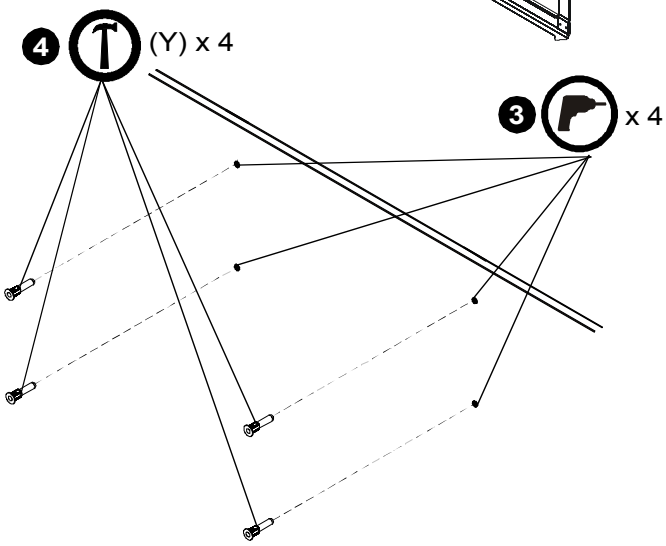
N(6)
M5 x35

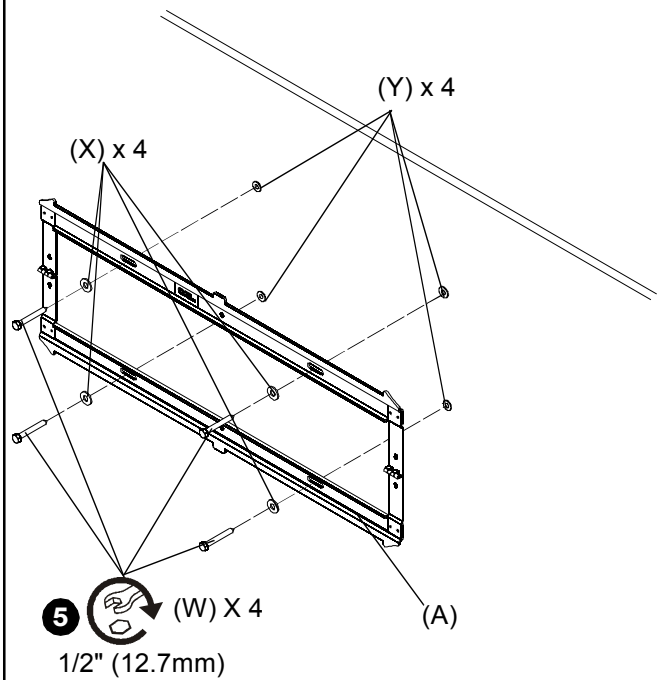
S(6)
M4 x35

※ 添付品の封入内容は性能向上・対応範囲の変更等の目的で変更することがあります。

1A ■コンクリート壁への施工例







■壁用マウントを壁面に固定する

・壁用マウントを広げて、ディスプレイを取り付ける位置にあてがいます。

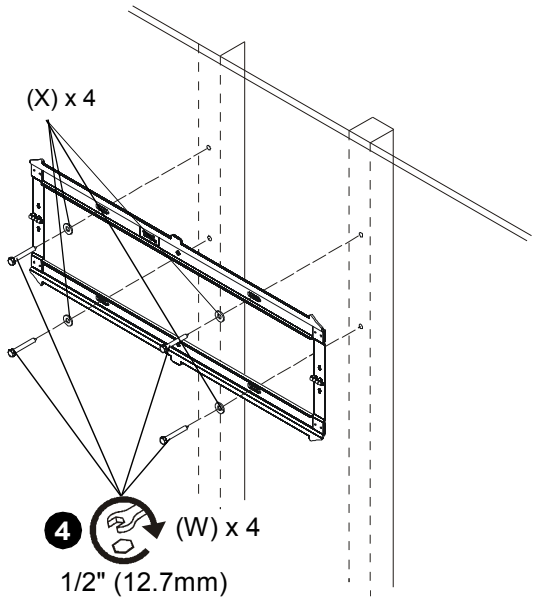
・図のように壁用マウントの固定穴を利用して取付位置をけがきます。

・次に、けがいたしるしを参考にドリルで下穴を開けます。

・コンクリート壁に固定する場合は、図のように市販のカットアンカーをあらかじめ壁面に取り付けてからボルトで固定します。カットアンカーのサイズは "W5/16"(インチネジ) または "M8"(ミリネジ) のものをご使用ください。

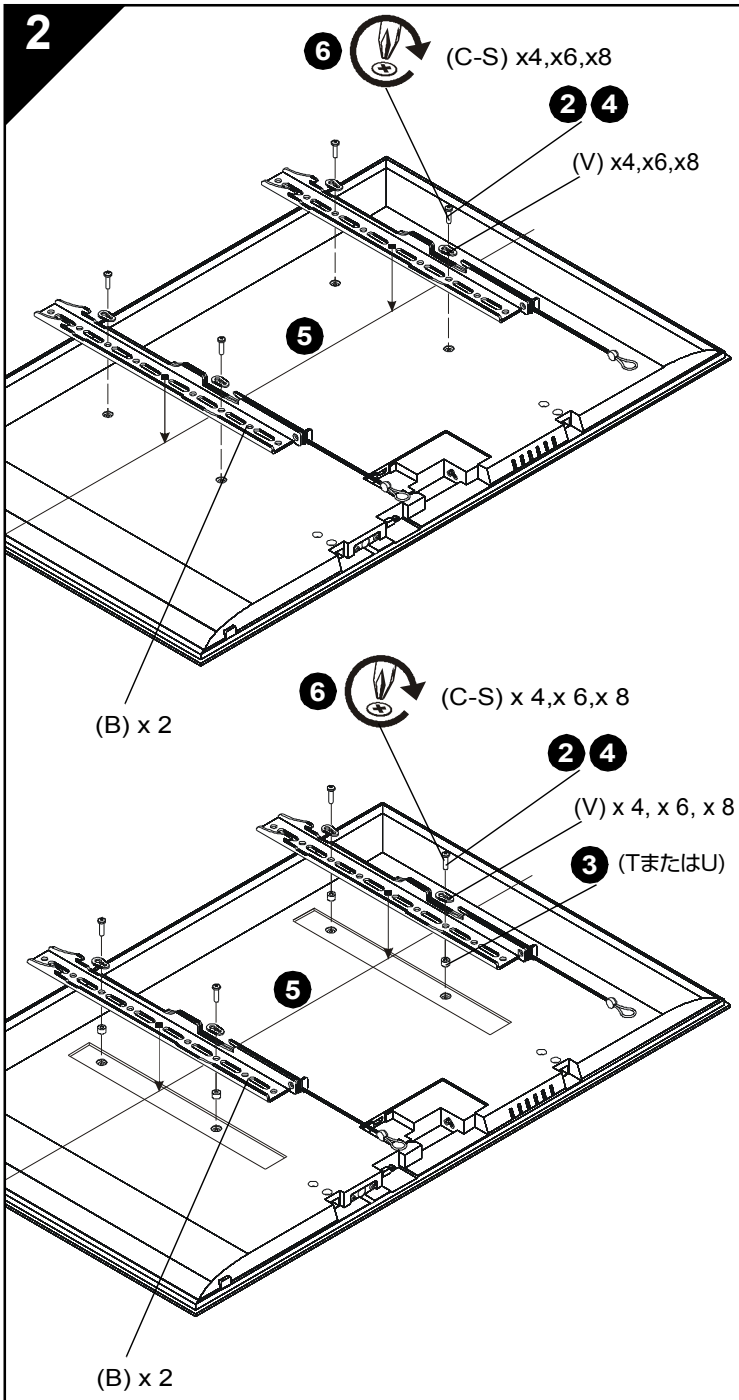
・石膏ボードに固定する場合は必ず壁面の裏側に補強板あるいは補強桟を組み合わせてください。

■石膏ボードへの施工例

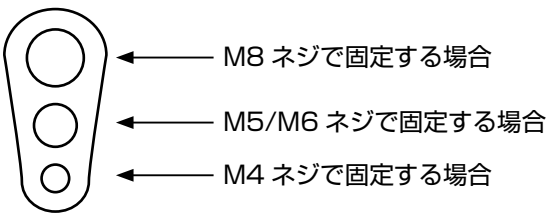


・石膏ボードにマウントを取り付ける場合は背面に図のように壁面の裏側に補強桟や補強板を入れてください。

※付属のツーバイフォー用ラグボルトは使用しません。適切なものを選定の上、しっかりと固定してください。



■ ユニバーサルワッシャー



■ディスプレイにブラケットを取り付ける

(1) ディスプレイの背面がフラットな機種の場合

左図上の絵を参考にして、ディスプレイ面を下にして台のうえに置き、ディスプレイ取付穴を利用してブラケットを固定します。

ブラケットの取付方向は、引っ張りひも (プルタブ) が下側になる方向で、ディスプレイの中心が、ブラケットの◆の穴と重なるようにします。

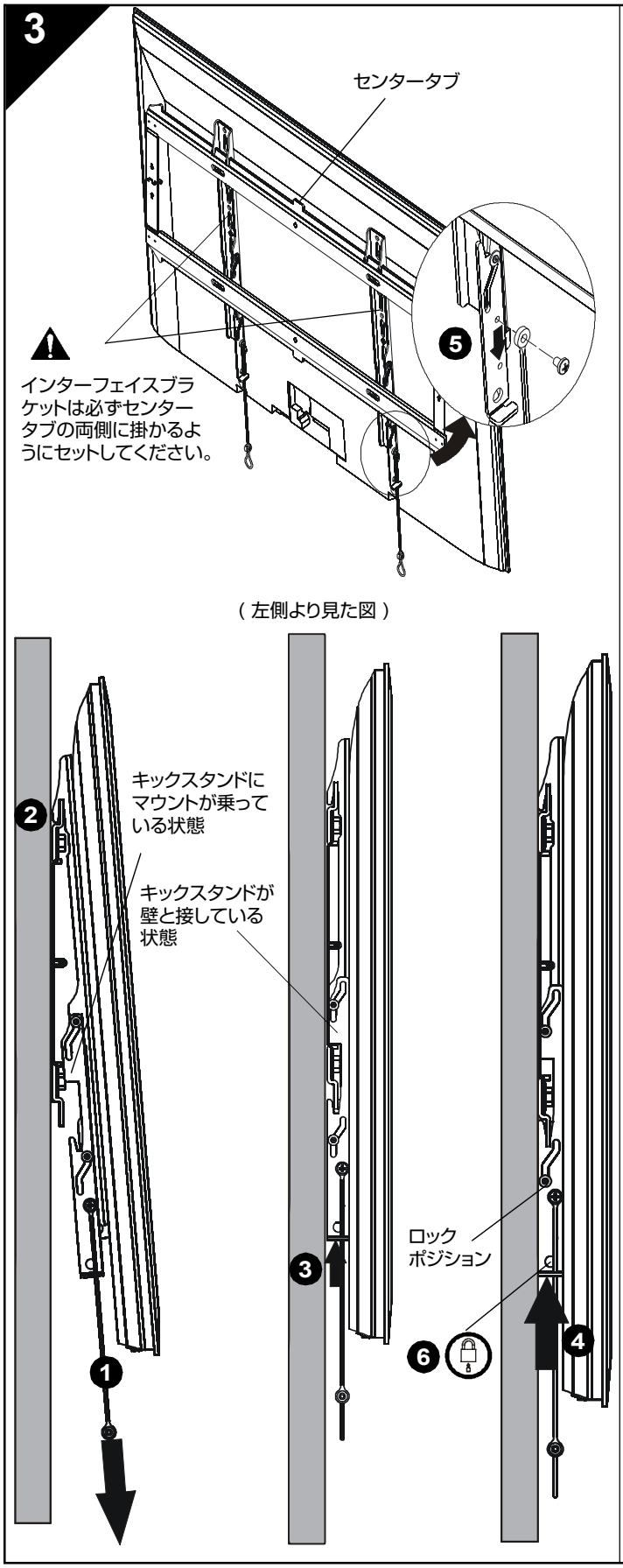
⚠ ディスプレイに傷がつかないよう毛布などを敷いて作業を行ってください。

(2) ディスプレイの背面がくぼんでいる機種の場合

ディスプレイの背面がくぼんでいる機種や、配線と接触を回避して取り付けたい場合は、付属のユニバーサルワッシャーをディスプレイ本体と、ブラケットの間にはさみます。

ディスプレイにブラケットを固定するには、ディスプレイにあったサイズのビスを用い (V) で示したワッシャーを使用して固定します。

※ディスプレイに固定するネジの深さは、浅すぎると振動での不慮のゆるみ、深すぎると内部回路に衝突することがあり、ディスプレイにもよりますが、おおよそ 10 ～ 15mm 程度ねじ込まれていることが理想です。メーカーによってはネジの深さと締め付けトルクに指定があることがありますので、詳しくはディスプレイの取扱説明書をご参考になり、安全に取り付けてください。



■マウントにディスプレイを取り付ける

(1) マウントにブラケットを取り付ける場合は、マウントのセンタータブを両側にまたぐようにして図のようにブラケットについているフックをマウントの上側のレールに掛かるように取り付けます。

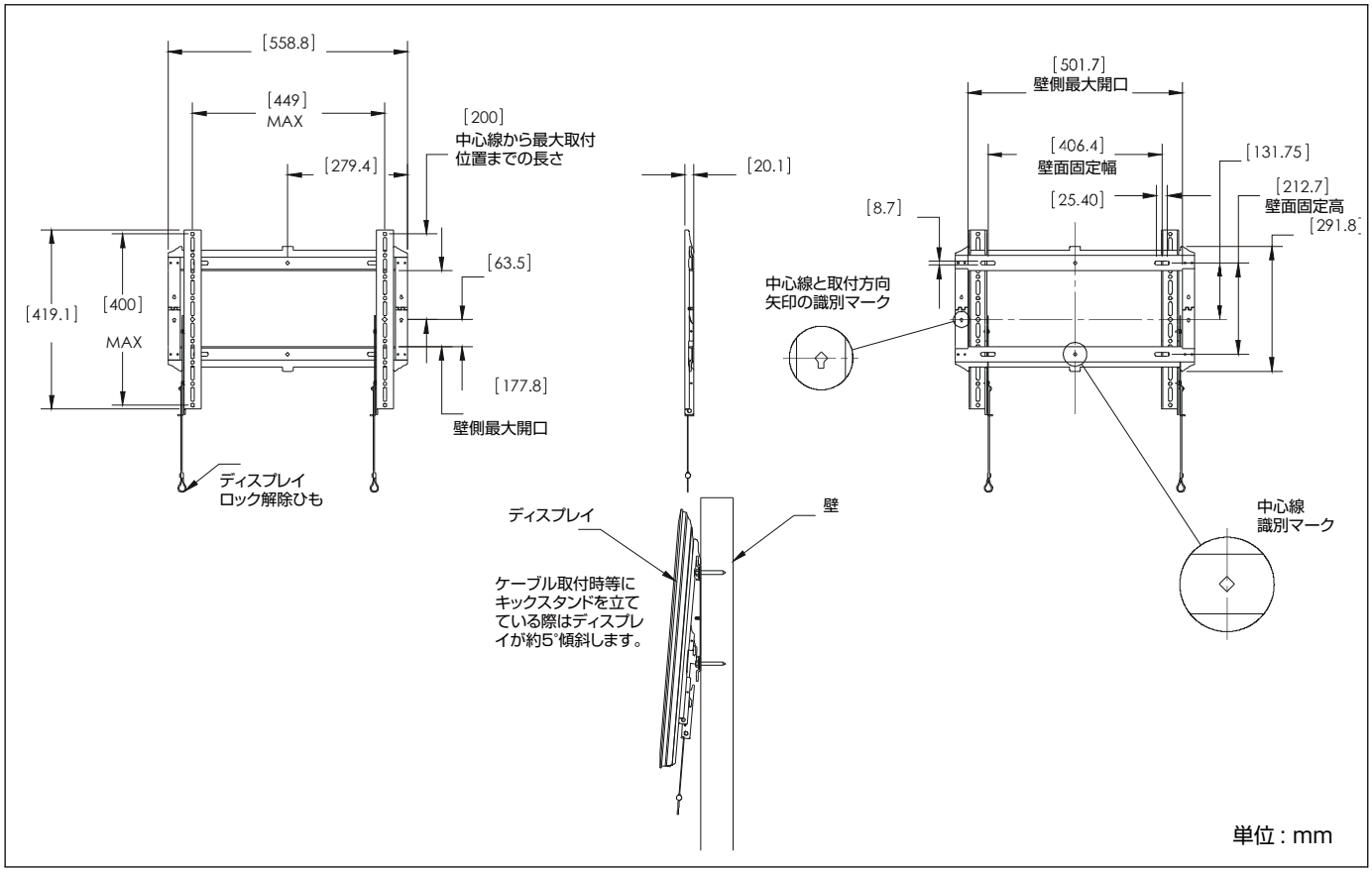
※このとき、ディスプレイはやや上を向いて傾斜した状態になり、下側のレールについては何も掛かっていない状態で正常です。左図下左の絵のように、キックスタンドにマウントが乗っている状態です。

この状態で、ディスプレイに必要な接続を行います。

(2) ケーブル等の接続が完了したところで、次に、ディスプレイの下を支えてやや引っ張るような気持ちで、ブラケットから伸びているフックを上側に押し上げるようにすると、壁とフラットの状態になります。

このまま、カチッとロックする手ごたえがあるところまで押し上げますとロックポジションとなります。

■iCMP-FM3 の寸法図



輸 入 発 売 元

AVC 株式会社 映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

● システム販売事業部 〒104-0054 東京都中央区勝どき1-7-3（勝どきサンスクェア9F）
TEL 03-3532-4601 FAX 03-3532-4623

● イベント映像事業部 〒104-0054 東京都中央区勝どき1-7-3（勝どきサンスクェア9F）
TEL 03-3532-3641 FAX 03-3532-3645

● 名 古 屋 支 店 〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田3-31-25
TEL 052-322-5791 FAX 052-322-5843

● 大 阪 支 店 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-25
TEL 06-6836-7827 FAX 06-6310-6144

● 本 社 〒104-0054 東京都中央区勝どき1-7-3（勝どきサンスクェア9F）

http://www.avc.co.jp/

2011年3月作成